

保育行政

施設が老朽化した 仁井田保育所の今後は 影野保育所と統合の方向へ



牧野利恵子議員

う判断に至ったが、震化されているので、保護者の強い要望もあり、あと1年現状の施設を使うことに移る方向で保護者と協議を進めている。ある影野保育所は耐

牧野 第1次耐震診断の結果により、仁井田保育所は平成21年度をもって閉園やむなしというが、今後仁井田保育所のあり方をどう検討しているのか。

市川町民環境課長

1次診断の結果、子どもの安全を考えると21年3月末で、早期に移動すべきとい



対策は急務、 どう取り組むか 相談体制の 充実へ

自殺予防対策

牧野 暗い世相を反映してか、昨年から今年にかけて自殺が立て続けに起こっている。18年度の調査では四万十町は県下で自殺率ワースト1。町民の健康を守るために自殺予防対策は急務である。病气、雇用問題、多重債務など自殺の背景はいろいろあるが、どう取り組むのか。

前田町長

大変憂うべき状況

だと認識している。具体的な対応は非常に難しいが、啓発や相談体制を充実させていく。

高瀬副町長

多重債務者への相談については、21年度から社協が須崎にあるひまわり法律相談と連携をとって相

談活動を行っていく。

その他の質問

障害者及び高齢者のための公営住宅の整備について



デイサービス風景